



一年間指導計画例（素案）5・6年生よりー

前号の続きです。年間指導計画例（素案）の5・6年生を見てみましょう。3・4年生と同じく、ポイントは「新単元とHi, friends! との関連」という視点です。

3. 5年生・・・ ほぼ現行の Hi, friends! 2で扱った語彙や表現で構成される見込み。

Lesson5 He can swim well. (できること)では、「他者ができること、できないことを尋ねたり答えたりする。校内の先生についてできること、できないことを含めて紹介する。文字の音に慣れ親しみ、活字体の文字を読んだり書いたりする。また、スポーツをすることなどについて、簡単な語句を書き写す。」などの活動を通して、「できることやできないことを尋ねたり答えたりできる。活字体の文字とその音が分かる。他者に配慮しながら自分や第三者ができることできないことなどを説明することができる。できることなどについて、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものの意味が分かり、相手に伝える目的をもって書き写すことができる。」という目標に迫る。

表現例(児童の発話例)	語彙例	繰り返しの表現や語彙
Can you (sing well)? Yes, I can./No, I can't. I/You/He/She can/can't (sing well).	動作 (do, swim, cook, sing, ride, dance, speak, draw), スポーツ (badminton, judo, karate, kendo), 身の回りの物 (bicycle, unicycle, recorder, piano, guitar), can, he, she, fast, well, high	Do you like (soccer)? Yes, I do./No, I can't. I like/don't like (soccer) very much. スポーツ, 動作, 日課

注目されるのは、「3人称の He, She」が出てくること。「三単元の s? plays とか studies とかムリ!」と思ったかもしれないが、現行の Hi, friends! 2 L3 でも扱われている 助動詞can を使えば 3単s を使わなくてもいいという判断のよう。好きなTVタレントやスポーツ選手を紹介する活動など、アウトプットのアイデアは広がりそう。

4. 6年生・・・ 現行の Hi, friends! 2と新しい単元が半々ぐらいで合わさった感じ。

Lesson5 My summer vacation (夏休みの思い出)では、「夏休みの思い出について伝え合う。夏休みの思い出について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを推測しながら読む。語順を意識しながら簡単な語句や基本的な表現例から選んで書いたりする。」などの活動を通して、「夏休みの思い出について楽しかったことなどを話すことができる。夏休みの思い出について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものの意味が分かり、他者に伝えるなどの目的をもって例文を参考に書くことができる。」という目標に迫る。

表現例(児童の発話例)	語彙例	繰り返しの表現や語彙
I went to (grandparents' place). It was (fun). I enjoyed (fishing). It was exciting. I saw (the blue ocean). It was (beautiful).	grandparent, vacation, 動詞過去形 (went, enjoyed, ate, saw, was), 自然 (mountain, ocean, river, lake, beach), camping, hiking, fishing	I'm from (hometown). I like/play (soccer). I want to see (soccer games). my, it, スポーツ, 食べ物, 季節, 動作, 身の回りの物, 状態や気持ちを表す語

注目されるのは、Lesson7 もそうだが、動詞の「過去形」が出てくること。

「過去形?! 大丈夫?」と思ったかもしれないが、身の回りの身近な会話活動を考えたとき、場面や状況設定の際に過去形が使えた方が確かに自然な会話になる。(Q: 週末何をしましたか? A: ○○へ行きました。など)

今年度おすすめの研究会

昨年度の巡回指導通信No31～35でも参加報告をしました「全国小学校英語活動実践研究大会」が注目の研究会の一つです。全国の実践をリードしていると言っても過言ではない、京都市小学校英語活動実践研究会を中心にした今や全国規模の研究組織による研究大会です。特徴は一言でいうと、授業実践重視の研究大会ということです。例年4・5校程度の小学校が20数本の授業を公開します。1教科・1領域での授業公開としては他に類を見ないといつてよいでしょう。今年度は北海道初開催です。第14回 全国小学校英語活動実践研究大会 札幌大会 平成29年12月8日(金) 受付12:30～(予定) 半日日程・授業公開、9日(土) 受付9:00～(予定) 1日日程・講演会/研究発表中心 です。第1次案内を添付します。ぜひ、ご覧ください。